

第3次草津市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画 重点施策の実施状況

重点施策			実施状況		資料
基本施策1	2Rを推進するための仕組みづくり	施策1-1 焼却ごみ類指定袋の有料購入の検討	実施済 (R5.10～)	・令和5年10月から、ごみの排出量に応じた負担の公平化、ごみの発生抑制や再生利用等を進めるため、焼却ごみ袋について、価格を抑えつつ、1枚目から有料購入する制度に変更しています。 （プラスチック容器袋およびペットボトル袋は、引換券による一定枚数無料配付を継続。） ・指定ごみ袋制度の変更による影響および効果を把握するため、令和6年6月に家庭系焼却ごみ類の組成調査を行いました。	・有料化周知チラシ(資料3-3) ・家庭系焼却ごみ類組成等調査結果(資料3-4)
		施策1-2 リユース市場の拡大促進	実施中	・リユースショップ等のリユース拠点を掲載したマップを作成し、ごみ分別アプリの地図機能により情報提供を行うとともに、市ホームページで「草津市リユースMAP」への掲載事業者を引き続き募集しています。 ・エコライフフェアにおいて、リユースマーケットを開催するとともに、粗大ごみで排出される家具等について、その一部を官公庁オークションに出品しています。 （令和5年度実績 出品件数：60点 売却点数：23）	・草津市リユースMAP事業概要(資料2-1) ・エコライフフェア2024チラシ(資料2-2)
		施策1-3 事業系ごみ処理手数料の見直し	実施済 (R5.4～)	令和5年4月に、増加傾向が見られる事業系ごみについて、排出事業者にごみの減量へのインセンティブ（動機付け）を持ってもらうため、周辺自治体の事業系ごみ処理手数料を参考に、手数料の見直しを実施しました。 【1回の搬入量が200kg以上の場合、10kgあたり170円 → 10kgあたり210円】	—
		施策1-4 雑紙の分別周知	実施中	分別ブックのリニューアルに合わせて説明内容を増やすとともに、分かりやすく分別を説明する動画や、ごみの出し方の外国語版冊子（6か国語）を作成し、市ホームページでの公開および窓口で随時配付しています。	・分別説明動画視聴
基本施策2	持続可能な体制の確立・収集・	施策2-1 市民に分かりやすいごみ分別	実施中	・市民が分別に苦慮する品目等について、分かりやすい分別啓発により、資源化を促すため、分別ブックをリニューアルするとともに、分別を説明する動画やごみの出し方の外国語版冊子（6か国語）を作成し、市ホームページでの公開および窓口で随時配付しています。 - また、特に分別に苦慮するプラスチック製容器類については、分別ブックや分別説明動画で汚れを取り除く度合いなどを分かりやすく説明しています。 （令和6年9月30日時点閲覧回数：3,415回／ごみ種別トップは「破碎ごみ類」） ・国が進めるプラスチック製品の一括回収について、その動向を注視しています。	・分別説明動画視聴
		施策2-2 収集日の統合による効率的な収集	実施済 (R5.10～)	古紙類の品目別の収集日の統合により、排出し易くするとともに、古紙類の収集量増加による資源化率の向上を図るため、令和5年10月から古紙類を統合し、月2回収集しています。 【種別ごとに月1回 → 同一日として月2回】	—
		施策2-3 高齢者等ごみ出し支援の検討	検討中	各学区で高齢者を対象としたごみ出しを含む日常生活の困り事全般についての現状と課題の把握を進めており、福祉部局を中心に検討を行っています。	—